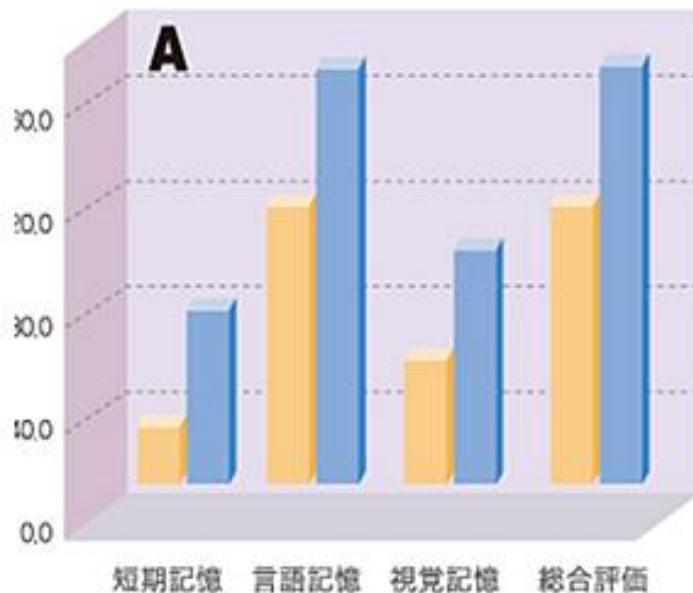


酸素吸引による記憶力と脳の機能に関するデータ

● 酸素研究では世界的に有名なソウル大学医学部付属病院での酸素吸引比較



14歳から17歳の青少年を対象に実施した「酸素が青少年の記憶機能に及ぼす効果」に関するテストの結果、酸素は青少年の記憶力や注意力向上に効果があることが立証された。

ソウル大学医学部付属病院 神経精神科
Kim Boong Nyun 教授
小児・青少年精神医学 2003年号発表

A 記憶力評価テスト

B ストループテスト

J.R.Stroop博士が考案(1935年)
色と文字情報が同時に脳に入ったときの色を答える反応力テスト。

トレイルメイキングテスト

不規則に散らばる数字や文字を順番に押ししていくテスト。脳の機能を測定し、視覚的探索能力、精神活動の柔軟性、注意力の持続力などが要求される。

最近では総合医学研究所の梶本博士がTMTをベースに開発されたニンテンドーDSソフトも販売されている。

